

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	ふたみ潮風ふれあい公園管理運営事業	会計名称	一般会計		担当課	都市住宅課	
		予算科目	8 款 5 項 2 目	事業番号	3757	所属長名	三谷陽紀
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	小寺卓也	
法令根拠等	都市公園法、伊予市公園条例				実施期間	【開始】	令和/平成 20 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 住みやすい都市空間づくり					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	スポーツに親しめる環境づくりに努める。						
事業の対象	ふたみ潮風ふれあい公園利用者			事業の目的	だれもが身近にスポーツに親しめる環境づくりを目指して、施設の整備及び維持管理を行なう。		
事業の内容 (整備内容)	ふたみ潮風ふれあい公園の維持管理運営			昨年度の課題に対する具体的な改善策	みどりの広場のクラブハウス (管理棟) 施設については今後も継続して方策を検討する。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績
直接事業費	16,707	15,688	139	0	0	15,804	公園内整備満足度	%	96	90	0	99
財源内訳						0						
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	36	0	0	0	0	42	修繕費・工事請負費	千円	1102	700	92	677
一般財源	16,671	15,688	139	0	0	15,762						
職員の人工 (にんく) 数	0.40	0.40				0.40	委託料	千円	15334	14988	7355	15126
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費+人件費	19,900	18,885				19,001						
主な実施主体	直接実施及び指定管理		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	指定管理料	14,988千円		有料施設利用者数	人	17007	22200	9919	14989
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計		
					17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	85,000		
成果指標	指標	今年度の利用人数÷過去2年間平均利用人数			単位	区分年度	前 年度	1 年度	2 年度	目標 毎 年度		
	指標設定の考え方	スポーツ活動の環境づくりを目指すためにも、施設の利用者数増が事業の評価と考えた。			⇒	目標	1.01	1.01	1.01	1.01		
	指標で表せない効果					実績	0.8	0.8				

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		施設が老朽化しており、計画的な更新を進める必要がある。								
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	しおさい公園の樹木管理を行っていた造園会社が今年度より本園においても管理することとなり、公園全体の美観を図ることができた。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。	4					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々である。	3					
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4						
		コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3						
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	3						
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A		事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業継続と判断する。</li> <li><input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する</li> <li><input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する</li> </ul> (判断の理由) 指定管理者により運営されている、双海町を代表する施設であり、適切な運営を行なう上で必要な事業であるため。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。	3					
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3						
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々である。	3						
効率性		手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4						
		コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3						
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	3						
所属長の課題認識	指定管理者と定例会等を通じて情報を共有することにより、適切な維持管理と利便性の向上に努め、利用者の増加を図る。									

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
			双海を代表する公園の一つである。みどりの広場東側の国旗掲揚台周辺及びびすぎ、ヒノキを間伐、枝打ちし公園の育成並びに公園環境美化向上に努めること。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。			

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。		